

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1946
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.39, No.6 (1946. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19461201--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

と事故の増
大)を豫定
してゐる?

各國人口一人當り年間平均乗車回數及び料數(1935年) 第二十表

	人	口	人口一人當り		(参考)
			平 均 乘 車 回 數	平 均 乘 車 料 數	一人 當 年 均 乘 車 料 數
米 國 聯 合	122.8	本國のみ	3.5	240	66.7
ソ 連	136.5	ク	7	520	75.7
ド イ ツ	67.1	ザールを含む	22	590	26.5
フ ラ ン ス	41.9	本國のみ	14	540	38.1
英 國	45.8	ク(除アイル ランド)	27	710	26.4
イ タ リ ー	50.3	ク	2	130	61.6
日 本	69.5	内地のみ	14	340	24.5
ク(昭18)	73.91	ク昭和16年	36	1,000	28.0

〔註〕(1) 第十表及ダイヤモンド「經濟統計年鑑」等より算出
(2) 但しわが國の人口一人當り平均乗車回數が過去に於ける世界
の最近の數字ではない。例へば1913年に於て英國は一人當り
36.6回の統計を示してゐる(瓜生卓爾著「鐵道統計研究」P.17)

自動車運輸事業の推移 第二十一表

	旅 客 自 動 車			貨 物 自 動 車			
	事業者數	路線料程 (千糺)	輸送人員 (百萬人)	營業收入 (百萬圓)	事業者數	輸送噸數 (百萬噸)	營業收入 (百萬圓)
昭和11年度	2,587	98	1,027	106	288		
12	2,323	95	1,189	121	267		
13	2,115	90	1,171	127	249		
14	1,897	90	1,185	141	218		
15	1,641	87	1,417	158	175		
16	1,418	80	1,237	140	96	9	37
17	1,167	80	475	140	102	15	61
18	225	40	306	65	144	21	79

〔註〕(1) 昭和19年度鐵道要覽による
(2) 貨物自動車事業における昭和15年迄の統計は信頼性少い故特
に削除